

## 他都市の再整備事例の整理

神戸の都心の将来ビジョン策定にあたり、「神戸らしさ、神戸の強み」を考える上で参考とする再整備事例を有する都市を下記方針により選定しました。

選定した都市における各再整備事例の概要一覧は下表のとおりです。

- ①強みを活かしたまちづくりを実施し、成功した都市であること。  
 ②新興国のような経済成長が著しい都市ではなく、**成熟した都市**であること。  
 ③首都等の特別な都市機能を有しておらず、**神戸市と人口等が同規模以下**であること。

## 【参考】神戸市

人口 : 150 万人  
 面積 : 552 k m<sup>2</sup>  
 人口密度 : 2,789 人/k m<sup>2</sup>

表 各都市の再整備事例の概要一覧

都市名	① ハンブルク (ドイツ)	② バルセロナ (スペイン)	③ ジェノヴァ (イタリア)	④ ポートランド (アメリカ)
人口	180 万人	162 万人	58 万人	60 万人
面積	755 k m <sup>2</sup>	100 k m <sup>2</sup>	244 k m <sup>2</sup>	377 k m <sup>2</sup>
人口密度	2,383 人/k m <sup>2</sup>	16,135 人/k m <sup>2</sup>	2,381 人/k m <sup>2</sup>	1,594 人/k m <sup>2</sup>
都市の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾商業都市として発展し、経済や芸術が盛んで、トレンドの中心地</li> <li>・ 中心市街地から近く、<u>歴史的建築物が多い</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>要塞を起源とする旧市街と正方形の街区が立ち並ぶ新市街から成り立っている都市</u></li> <li>・ <u>世界遺産や歴史的建築物が多い</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イタリア最大の貿易港</li> <li>・ 中世自治都市の風情を伝える<u>歴史的建築物が多い</u></li> <li>・ 避暑や越冬のためのバカンスリゾート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>美しい環境都市</u>で、歴史的建造物が多い</li> <li>・ 様々な文化、<u>アートの発信地</u></li> </ul>
コンセプト	欧州最大のウォーターフロント再開発「ハーフェンシティ」	旧市街での公共空間創出のため歴史的市街地の多孔質化	海事都市の記憶の再生	歩いて楽しいコンパクトシティ
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街区ごとに建築の様式を提案</li> <li>・ 歴史的建築物をランドマークやインフォメーションセンターにし、住民に開示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修復不可能な建造物を取り壊し、小広場や遊歩道などの公共空間を新たに創出</li> <li>・ 住民が都市計画による変化を実感できるような計画を重視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地と旧港を分断していた一般道を地下化し広場を整備</li> <li>・ 港に船があふれていた時代を人々に思い起こさせるシンボル (ビーゴ) を設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路面電車や自転車の利用を推奨</li> <li>・ 地元第一主義 (ローカル・ファースト) の実践</li> <li>・ アートによるまちの活性化</li> </ul>

都市名	⑤ シアトル (アメリカ)	⑥ コペンハーゲン (デンマーク)	⑦ 高雄 (台湾)	⑧ 横浜市 (日本)
人口	60 万人	56 万人	278 万人	370 万人
面積	217 k m <sup>2</sup>	88 k m <sup>2</sup>	2,948 k m <sup>2</sup>	438 k m <sup>2</sup>
人口密度	2,901 人/k m <sup>2</sup>	6,346 人/k m <sup>2</sup>	943 人/k m <sup>2</sup>	8,470 人/k m <sup>2</sup>
都市の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エメラルドシティと呼ばれるまち</li> <li>・ <u>革新的企業が立地</u>しており、新しいことを始める空気があるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンパクトで<u>平らな地形で徒歩や自転車での移動に最適なまち</u></li> <li>・ 北欧デザインが人気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台湾屈指の工業都市</li> <li>・ 台湾第2の港湾都市で、海のまちの雰囲気が強い</li> <li>・ 異なる民族が生活しているため、<u>様々な文化を持ち合わせている。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>個性的なまちなみとベイエリアのまち</u></li> <li>・ 横浜市認定<u>歴史的建造物が多い</u></li> <li>・ <u>多様な民族性や文化が混在し、独特な先進性が備わっているまち</u></li> </ul>
コンセプト	新産業と路面電車でもーバンビレッジを形成	ストロイエ (歩行者自転車専用道路) による都心部への歩行者回帰	クリエイター主導の都市再生	文化芸術創造都市構想 (クリエイティブ・シティ・ヨコハマ)
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療施設や大企業を誘致によりバイオテクノロジーと IT 産業の拠点化</li> <li>・ 民間デベロッパーによる商業や住宅の開発を多数実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストロイエを歩行者専用道路</li> <li>・ 中心市街地の歩行者活動空間のネットワークを形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾地帯の空き倉庫をギャラリーに改装</li> <li>・ 行政や企業とともに、クリエイティブエリアを拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリエイティブ・コア</li> <li>・ 映像文化都市</li> <li>・ ナショナルアートパーク構想</li> </ul>